



ぼくのひしょち

おお いし
大石 さちよ



STORY

夏休み、友だちがいなくてひまにしていたら、ママが「みんな ひしょちにでも行ったんでしょ」と言いました。ぼくが「ひしょちってどこ?」と聞くと、ママは「あつさからにげられる すずしい所のことよ」と答えました。そこで、ぼくは犬のコロちゃんといっしょに近所に「ひしょち」を探しに行きました。ぼくは、コロちゃんと公園の大きな木の下に寝そべって「ひしょち」を体験しました。



おお いし
大石 さちよ

自営業 東京都

受賞のことば

絵本を描きたい、と思い始めて数年、最近ようやく書き上げる事ができるようになりました。知れば知るほど絵本の自由さ、正解のなさには足が竦みます。今回の受賞は、そんな私の背中を押してくれました。これからもっと、絵本の世界を楽しんでいきたいです。

審査員コメント

暑くて、ひまな夏休み、犬のコロちゃんといっしょに「ひしょち」をさがして町を歩き、「ぼくのひしょち」をさがしてあてるまでが描かれています。公園の大きな木の下で寝そべる「ぼく」。「ぼく」のすがたが、何だかゆうゆうとしていて、いいです。

宮川 健郎